質 **ふるさと応援寄付金が大幅に増えた要因は。**

答（政策推進課）

昨年の秋口からポイント付加がなくなり、その前に駆け込み需要があったと考えられる。また、返礼品のオリジナルビールとゴルフ場の自販機が好調であった。



返礼品のオリジナルビール

政策

質 **松田町・寄村合併70周年記念事業の決算額が、当初予算より増額となっている。まちのうたの制作業務委託料が、当初予算では計上されていなかったが、どのような経緯で、まちのうたの制作が執行されたのか。**

答（政策推進課）

松田町・寄村合併70周年実行委員会で、70周年を迎えるにあたり、是非記念に残るものを残したいとのお話があり、予算を流用し制作して、賀詞交換会で発表した。

質 **令和7年度時間外勤務手当が、令和6年度決算額より大分減少しているが減少の要因は。**

答（総務課）

令和6年度は、台風10号の長雨で1週間近くの災害対応で、職員が深夜にかけて勤務をしていた為、1111時間282万7300円が時間外勤務手当として計上された。令和7年度は長期の災害対応はなかった。

質 **寄地区定住促進事業の奨励金の予算額は1100万円で、決算額は190万円となっているが、その件数と内容は。**

答（定住少子化担当室）

1100万円の予算編成で、広報活動を行ってきたが、結果は2件の申請であった。国庫の補助金を利用しているため、あまり多めには申請できないので、今後5件500万円で予算要望をしていきたいと考えている。

質 **定住少子化支援事業で予算額が1522万円のところ決算額が703万5000円であったが、この事業の成果と、執行率が低いが来年度以降の予算額をどうしていくのか。**

答（定住少子化担当室）

成果としては、二世代同居等支援奨励金は、親の近くで子育てができる安心感があり、空き家補助金では、空き家を放置せずに安心安全につなげている等の成果があり、これらの補助金の利用で社会増の一翼を担っている。来年度以降の予算計上は、需要に沿った予算計上がむずかしいので、7年度と同程度の計上を考えている。

質 **空き家改修・解体補助金は何件あったか。空き家改修後の入居の状況について。また、解体後の状況について。**

答（定住少子化担当室）

令和7年度は解体がなかった。改修は5件あり順次入居が始まっている。

質 **空き家バンクに登録されている物件は何件あるのか。また町内に空き家は何件位あるか。**

答（定住少子化担当室）

空き家バンクに登録されているのは、松田地区で19件、寄地区で7件あり、令和7年度中に空き家バンクを通じて成約した物件は3件あった。町内の空き家の状況は、令和6年に行った調査では123件であった。その後、水道の状況等で確認したところ、まだ100件から120件ほど空き家があるのではないかと理解している。

質 **行政協力員及び自治会活動に交付される地域コミュニティ活動交付金の活用はコロナ前に戻ったのか。**

答（総務課）

自治会のイベントは、令和2年から令和4年まではコロナの影響を受けていたが、令和5年度から緩和され令和6年度からは、地域コミュニティ活動交付金は、ほぼコロナ前と同じ交付決定をしている。

質 **防災資機材整備事業の非常用大型発電機整備工事の発電機はどこに設置され、保守契約はどのようにされているのか。**